

MONOCK

ストックルーム収納 [モノック]

施工説明書

必ずお読みください

NANKAI
NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業 グループ	首都圏 第1・2チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業 グループ	北海道・東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業 グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業 グループ	特需 第1・2チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

施工される方へ 施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて代替品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前にご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工を行なった場合については、当社での保証はし兼ねますのでご注意ください。

施工上のご注意



屋外禁止

内装専用の製品です。
屋外での使用はできません。



キズ注意

施工時に部材表面をキズつけない
ようご注意ください。



水・湿気禁止

屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。



火気厳禁

木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。



テープ禁止

粘着テープ(セロハンテープ・シール等)を化粧面に貼らないでください。



溶剤厳禁

溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。

目次

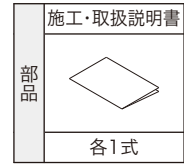
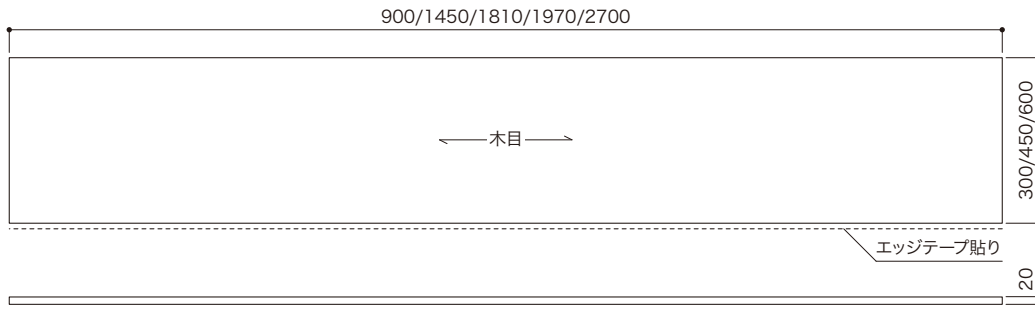
製品図面・パーツセット明細	1~3
施工前の確認事項	4~5
躯体準備	6
施工手順	6~14
設置位置イメージ	14~18

製品図面・パーツセット明細

寸法単位:mm

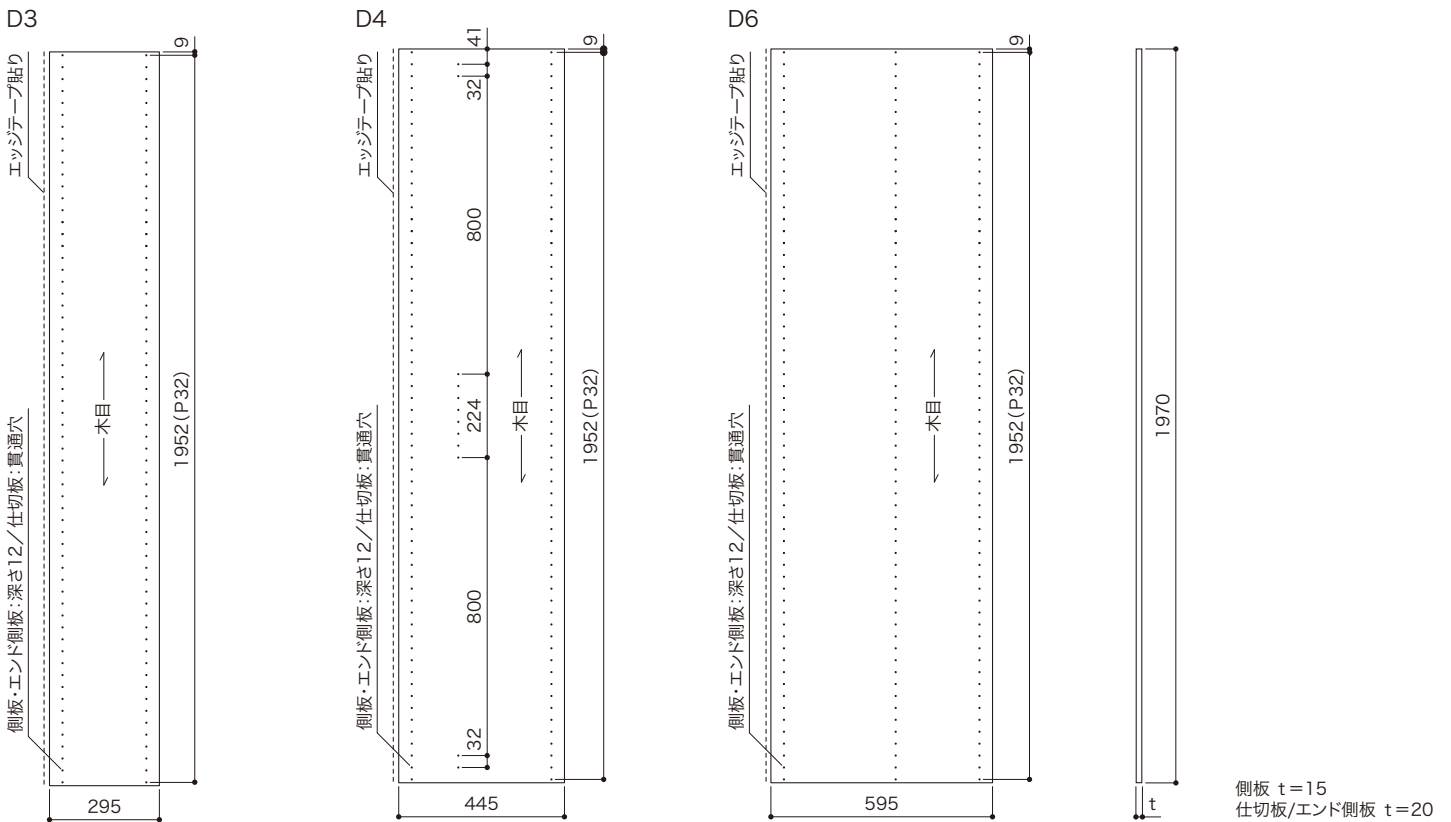
ベーシックパーツ 以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

天板



※「モノック」以外の製品に関する施工・取扱説明書が同梱されていますが、本製品の施工には必要ありません。

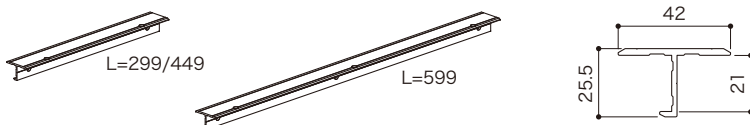
側板・エンド側板・仕切板



側板 t=15
仕切板/エンド側板 t=20

部品	パーツ/サイズ	樹脂金具	バインドビスL=16	バインドビスL=50	ビスキャップセット	エッジテープ
		側板	D3・D4	3個	6本	2本
	D6	4個	8本	2本	6セット	—
エンド側板	D3・D4	5個	10本	2本	—	1枚
	D6	7個	14本	2本	—	1枚
仕切板	D3・D4	5個	10本	2本	—	—
	D6	7個	14本	2本	—	—

ジョイント金具



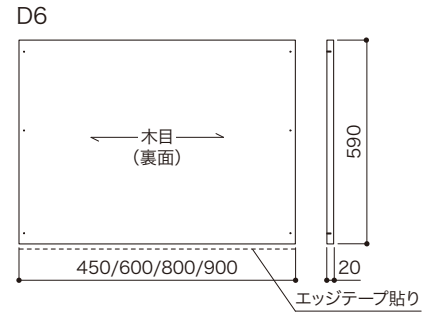
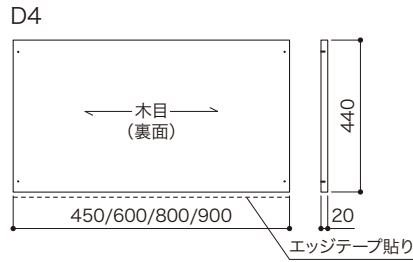
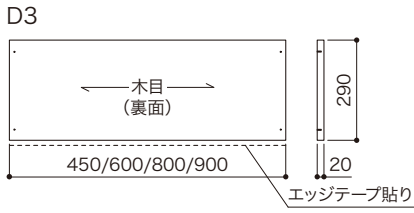
部品	サイズ	サラビスL=16	サラビスL=30
		D3・D4	2本
	D6	3本	3本

製品図面・パーツセット明細

寸法単位:mm

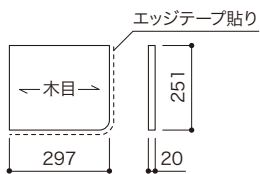
プラスアップパーツ 以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

棚板(可動・固定兼用)



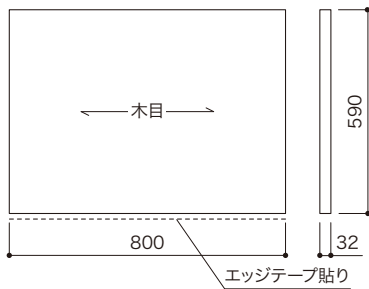
部品	サイズ	樹脂金具	バインドビスL=16	可動棚受(前)	可動棚受(後)
		D3・D4	4個	8本	左右各1個
D6	6個	12本	左右各1個	4個	

連結棚板



部品	樹脂金具	バインドビスL=16	サラビスL=16	サラビスL=30	連結金具
	1個	2本	2本	2本	1本

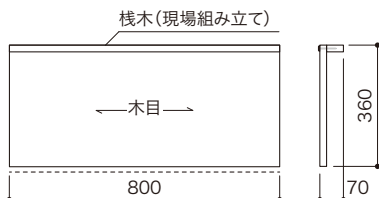
重量用棚板



部品	重量用棚受	バインドビスL=16	L字ブラケット	L字カバー	サラビスL=51
	6個	16本	2個	2個	2本

※「モノック」以外の製品に関する施工・取扱説明書が同梱されていますが、本製品の施工には必要ありません。
 ※樹脂金具が同梱されていますが、施工には必要ありません。

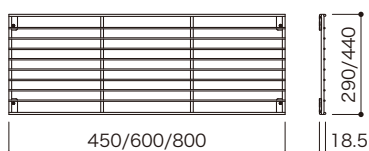
L型棚板



部品	樹脂金具	バインドビスL=16	サラビスL=51	ビスキャップセット
	4個	8本	3本	3セット

ビスキャップ・ワッシャー

網棚(可動・固定兼用)



部品	樹脂金具	バインドビスL=16	固定ネジL=10	可動棚受(前)	可動棚受(後)
	4個	4本	4本	左右各1個	2個

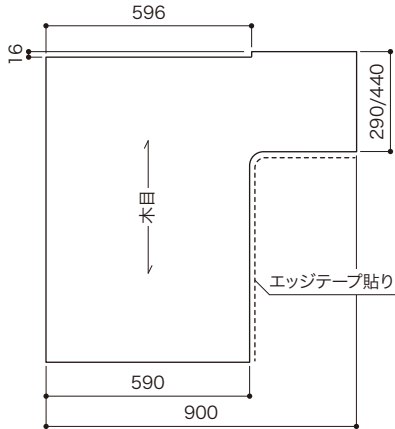
製品図面・パーツセット明細

寸法単位:mm

プラスアップパーツ 以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

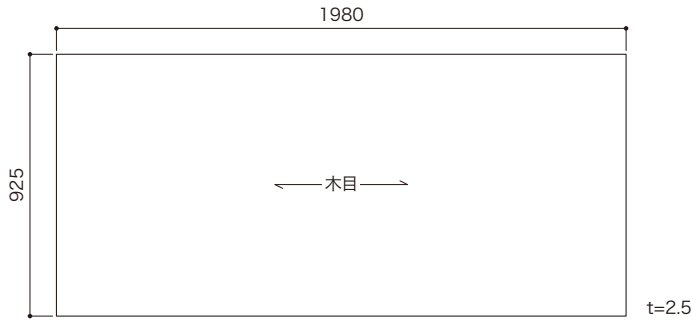
コーナー棚板

D6・D3/D6・D4



部品	樹脂金具	バインドビスL=16	可動棚受(前)	可動棚受(後)
	8個	16本	左右各1個	6個

背板パネル

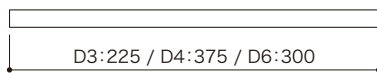


隙間かくし材

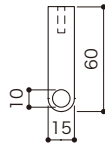


小物ラック

■ パイプ(φ10)

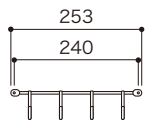


■ ブラケット



部品	ブラケット	固定ネジL=30	ビスキャップセット
	2個	2本	2セット ビスキャップ ワッシャー

4連フック



部品	ビスL=16
	2本

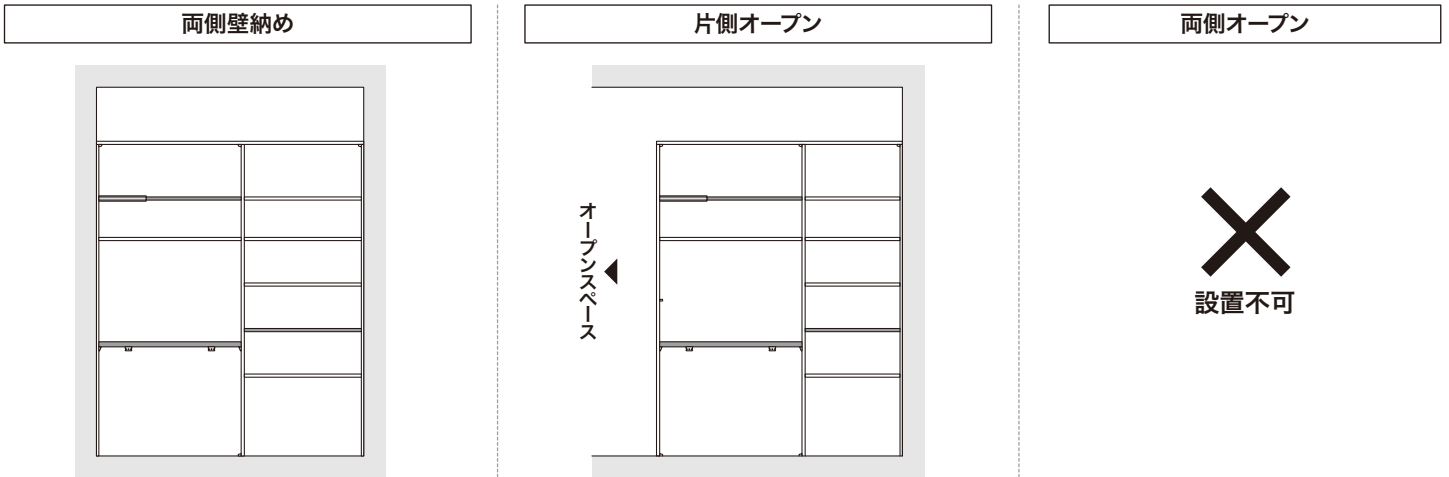
施工前の確認事項

寸法単位:mm

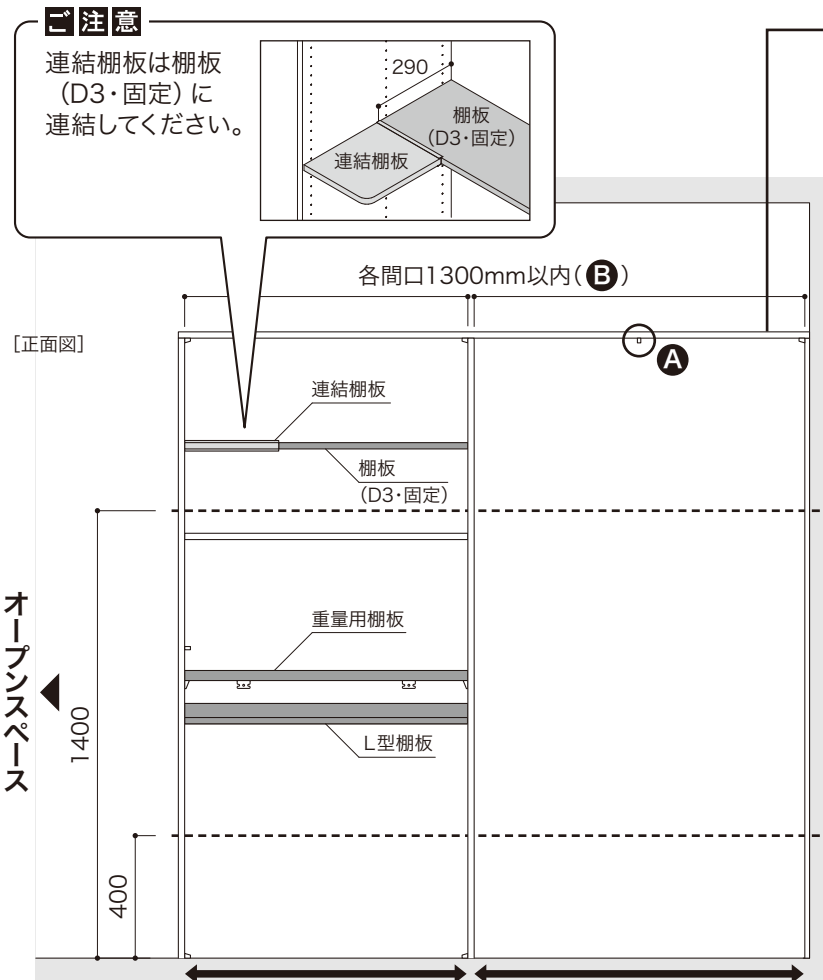
[設置条件について]

設置方法には **両側壁納め**・**片側オープン** の2パターンがあります。
 プランによって、施工方法・条件が異なりますので、施工前に必ず、以下の説明をお読みください。

■ : 各棚板(固定) / □ : 各棚板(可動)



部材設置イメージ図



天板を連結する場合

天板継ぎ目部分の下部を必ず仕切板で連結し、同梱の樹脂金具で天板と仕切板を固定してください。

各側板・仕切板について

各側板 側板・エンド側板の2種類があります。
 側板：壁面へ取り付け
 エンド側板：オープン側へ取り付け

施工前に **製品図面 P1** を参照し、それぞれの用途に応じた施工を行なってください。

- 1列の間口が1000mmを超える場合は天板下面と壁面を樹脂金具で固定してください。(左図 **A**)
- 1列の間口は1300mm以内で設計してください。1300mmを超える場合は、仕切板を追加設置してください。(左図 **B**)

各棚板を設置する場合

- 各棚板は、片側または両側に、オープンスペース、もしくは固定パーツのない列がある場合、各棚板(固定)を1列につき1枚以上設置してください。
- 設置高は床から各棚板上面まで400~1400mmの間です。お守りいただけない場合、全体の寸法精度および強度が保てない可能性があります。
- 重量用棚板は1列につき3段まで、床から1200mm以内の位置に設置してください。
- L型棚板は、側板・エンド側板・仕切板(D6)のみに設置できます。
- コーナー棚板は、1列につき必ず1箇所固定してください。コーナー棚板(可動)のみの構成は不可です。

間口カットについて
 網棚を設置する列は間口カットができません。

背板パネルを設置する場合
 1列の間口は背板パネルの幅寸法以内で、設置場所の納まりやプランを考慮して設置してください。 ※背板パネルの木口が見える場合は隙間かかし材で納めます。

各棚板について

各棚板 棚板/網棚/重量用棚板/L型棚板/コーナー棚板の5種類があります。

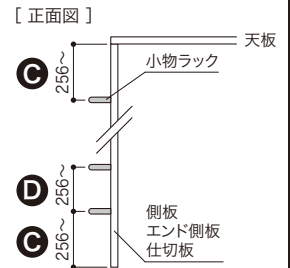
施工前の確認事項

寸法単位:mm

■ : 各棚板(固定) / □ : 各棚板(可動)

小物ラックを設置する場合

- 側板・エンド側板・仕切板1枚あたりに最大6本まで設置できます。
- 側板・エンド側板・仕切板の上下端から、256mm以上空けて設置してください。(右図C)
- 小物ラックを複数設置する場合は、上下で256mm以上間隔を空けてください。(右図D)

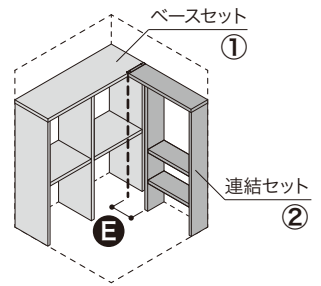
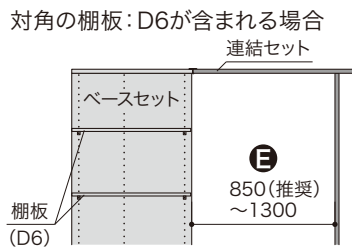
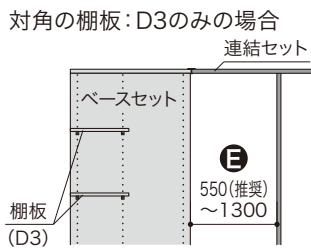


注意

- 壁納め側に取り付ける場合、壁に側板を固定する前に小物ラックを取り付ける必要があります。
- エンド側板・仕切板を挟んで固定する場合、小物ラック設置位置の反対側のダボ穴は使用することができません。プラスアップパーツを取り付ける際は、ご注意ください。

L型プラン・U型プランの施工について

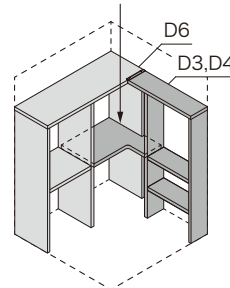
- 天板ジョイント部から②のエンド側板または仕切板までの幅(E)は以下のとおりに設定してください。



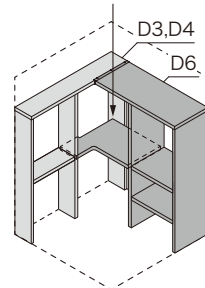
- ・棚板(D3)のみの場合、550mm以上、棚板(D6)が含まれる場合は850mm以上間隔をあけることを推奨します。
- ・必ず1300mm以内で設置してください。

- 奥行の異なるコーナー棚板は、勝ち負けがあります。設置方向が決まっていますのでご注意ください。

○ コーナー棚板
側板呑み込み加工



✕ コーナー棚板が側板に
干渉し、納まりません。



樹脂金具について

樹脂金具は片方の穴が楕円になっています。側板・エンド側板・仕切板には必ず樹脂金具の正円の穴が当たるように固定してください。

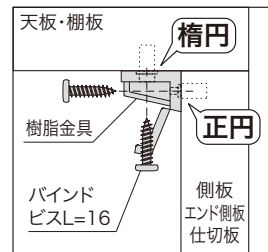
樹脂金具(正円) ➡ ダボ穴/側板・エンド側板・仕切板

樹脂金具(楕円) ➡ 下穴/天板・各棚板

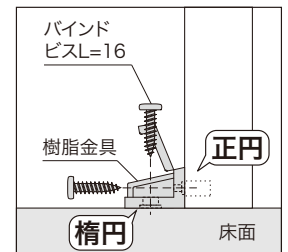
注意

バインドビスの締め過ぎにご注意ください。
ビスが空回りすると、保持力がなくなり全体の強度を保てなくなる可能性があります。

天板・棚板



床面への固定



躯体準備

寸法単位: mm

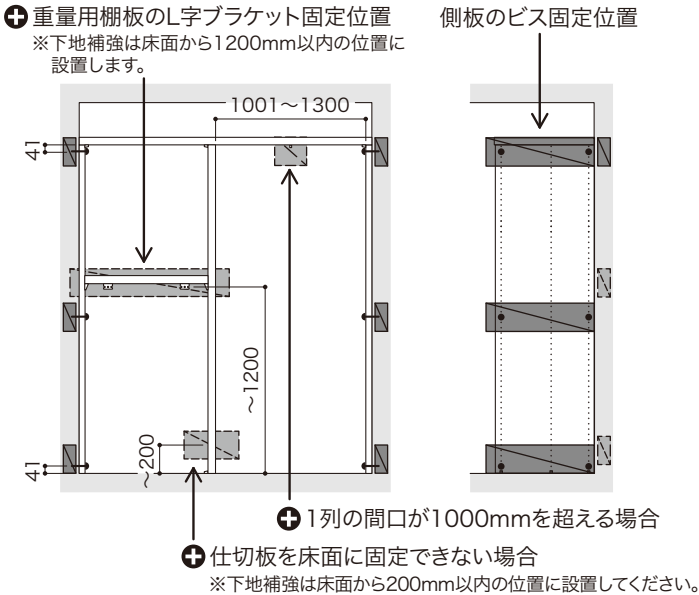
- 施工前に躯体の垂直・直角を確認し、不陸のないように床面を平滑にしてください。
- 躯体の垂直・直角、床面の水平が取れていないと、各棚板の可動に影響が出ますのでご注意ください。
- 床面にバインドビスL=16で固定するため12mm厚以上のフローリングなどを用いて施工を行なってください。
- 本製品は以下の場所に下地補強が必要です。それぞれビス取り付け位置に補強桧木や12mm厚の合板(現場調達)を設置してください。

■ : 基本の下地補強位置 / ■ : 設置場所・プランニングにより必要な下地補強位置

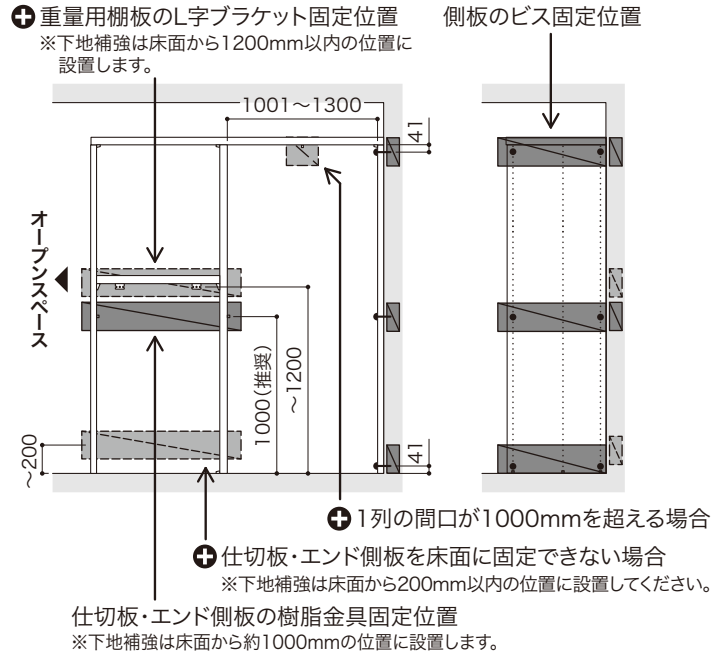
注意

本体は必ず壁面・床面、または下地補強済みの躯体に固定してください。壁面の下地処理が不充分だと転倒・脱落の原因となります。

両側壁納め



片側オープン



※上図は説明のため、躯体への固定が必要となるパーツのみを表示しています。 ※上図の寸法は高さ方向のカットがない場合の数値です。

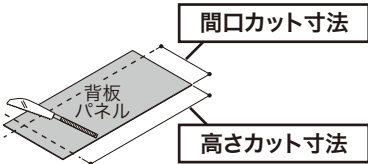
施工手順

寸法単位: mm

1 背板パネルの取り付け(背板パネルを取り付ける場合のみ)

1 背板パネルの加工

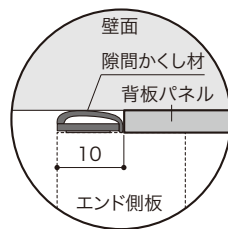
設置場所の納まりやプランをご確認のうえ、右図を参考に背板パネルをカットしてください。



間口カット寸法: 下図を参考カットしてください。

エンド側板の芯で納めます。

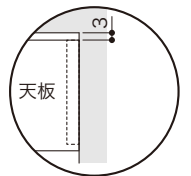
※背板パネルの木口が見える場合は下図のように隙間かくり材で納めます。



仕切板の芯で納めます。

側壁の端に背板パネルを突き付けて納めます。

※背板パネルを設置しない列がある場合、天板は背壁から3mm間隔が空きます。

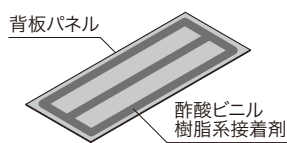


2 取り付け位置の墨出し

右図を参考に背板パネルの取り付け位置を墨出しします。

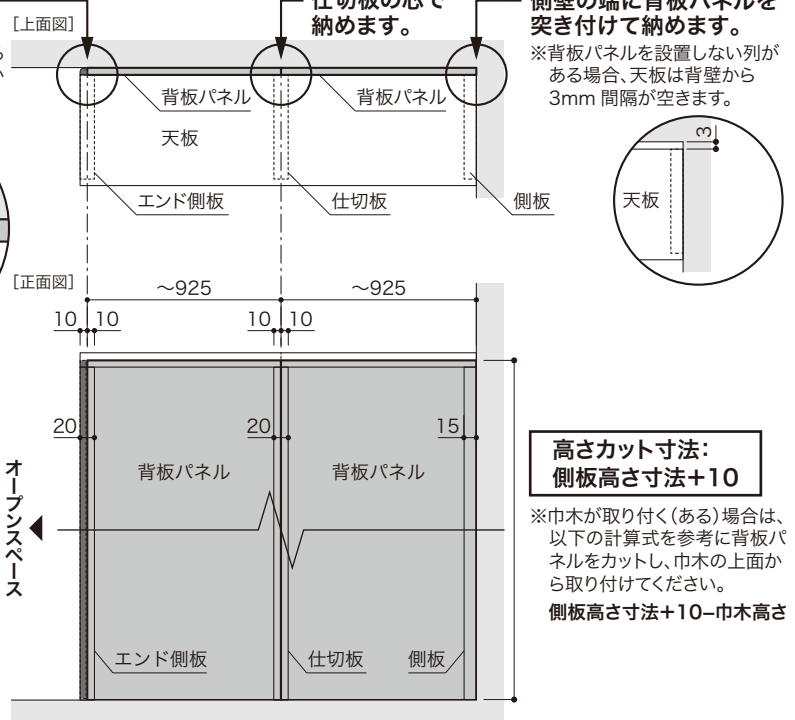
3 背板パネルの貼り付け

酢酸ビニル樹脂系接着剤+フィニッシュネイルまたは隠し釘(現場調達)で壁面へ背板パネルを固定してください。



注意

背板パネルを取り付ける場合は、クロスを貼らずに石膏ボード仕上げの上に取り付けてください。



施工手順

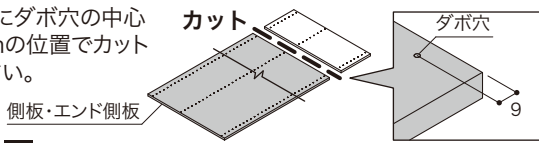
寸法単位:mm

2 側板・エンド側板の取り付け

側板は壁側、エンド側板はオープン側に取り付けてください。

カットする場合

墨出し前にダボ穴の中心から9mmの位置でカットしてください。



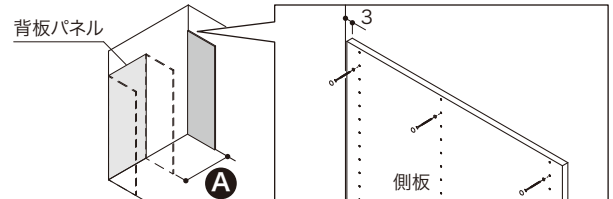
注意

必ずエッジテープ側からカットしてください。反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。



背板パネルを含むプランの場合

背板パネルを取り付けない列(下図A)がある場合は背壁から3mm間隔をあけて取り付けてください。



※図は側板を記載していますが、エンド側板・仕切板も同様に施工してください。

側板

側板を躯体にサラビスL=51(ビスキャップ付)で固定してください。

ビス固定位置：前後2箇所×上部・中央部・下部

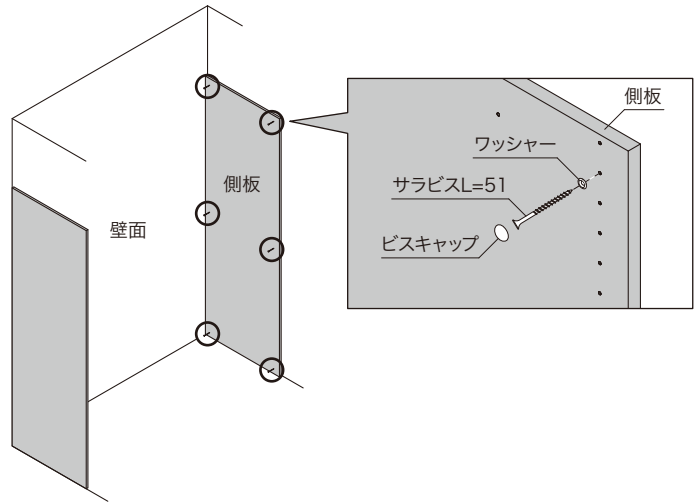
上部：上から2番目

中央部

下部：下から1番目もしくは2番目

注意

- サラビスL=51を取り付けるダボ穴は、他の部材の固定などに使用しないダボ穴を選んでください。
- 必ず下地のある位置で固定してください。



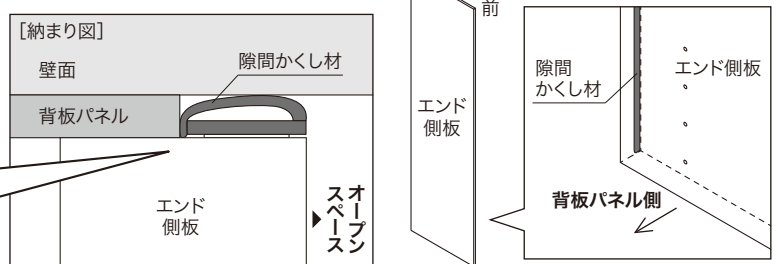
エンド側板

1 隙間かくし材の貼り付け(背板パネルを設置する場合のみ)

エンド側板の長さに合わせて隙間かくし材をカットした後、両面テープを剥がしてオープンスペースへ設置するエンド側板の指定位置へ貼り付けます。

注意

隙間かくし材には貼り付け向きがあります。右図を参考に貼り付けてください。



2 エンド側板の取り付け

エンド側板の取り付け位置を墨出しし、背壁面・床面を壁面に樹脂金具を使って固定してください。エンド側板は、片面のみの固定となります。同梱されているエッジテープは天板の木口部分に貼ってください。

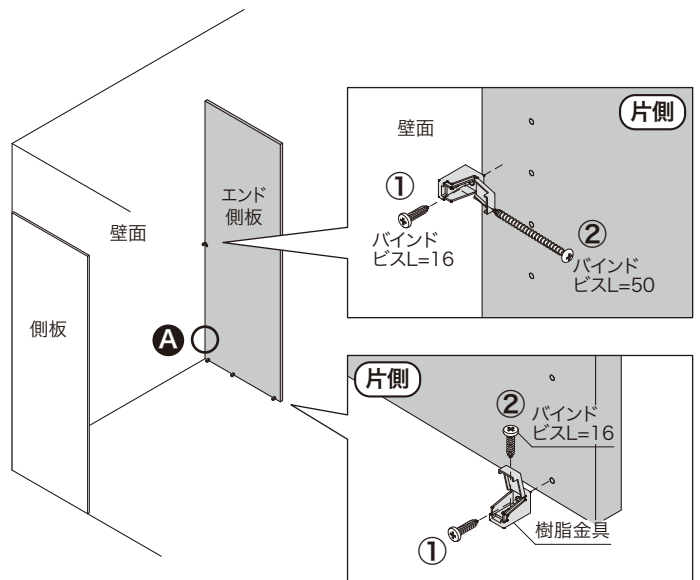
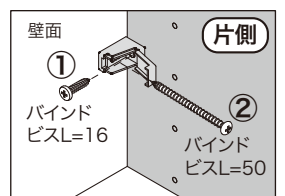
樹脂金具取付位置：D3・D4・・・中央部 1箇所(ダボ穴なし)・下部 前後2箇所
D6・・・中央部 1箇所(ダボ穴なし)・下部 前後中央3箇所

注意

壁面は必ず下地のある位置で固定してください。

床面にビス打ちできない場合

床面から200mm以内の下地補強のある位置に樹脂金具でエンド側板を固定してください。(右図A)



施工手順

寸法単位:mm

3 天板の取り付け

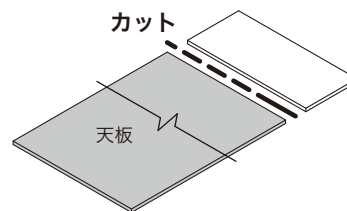
カットする場合

設置位置の寸法にカットしてください。

注意

必ずエッジテープ側からカットしてください。

反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。

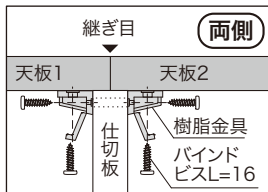


天板を側板上部両端にあるダボ穴に樹脂金具を使って固定してください。

樹脂金具固定位置: D3・D4・・・前後2箇所 / D6・・・前後中央3箇所

天板を連結する場合

2枚目の天板を図のように仕切板上部で連結し、両側を樹脂金具で固定してください。

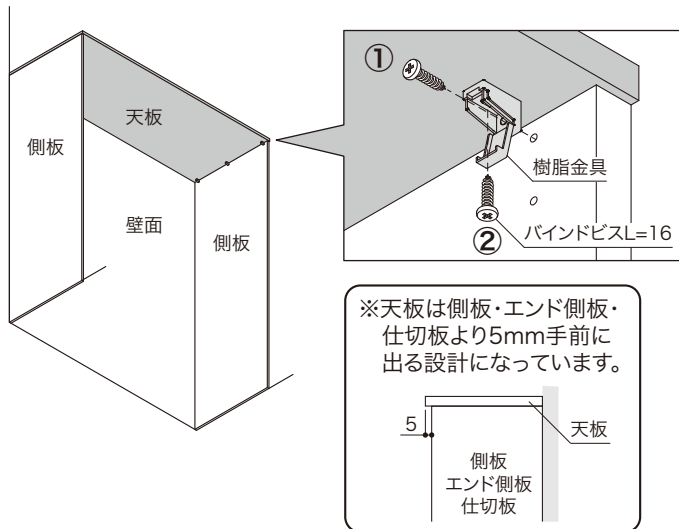
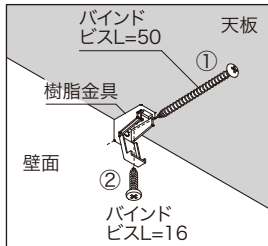


1列の間口が1000mmを超える場合

天板下面を間柱もしくは補強桱木のある壁面に樹脂金具で固定してください。

注意

壁面は必ず下地のある位置で固定してください。



※天板は側板・エンド側板・仕切板より5mm手前に出る設計になっています。

4 仕切板の取り付け

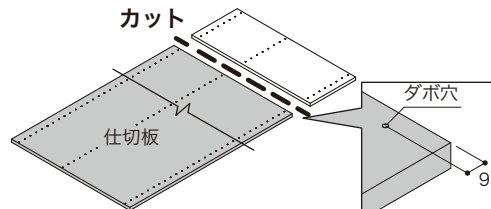
カットする場合

墨出し前にダボ穴の中心から9mmの位置でカットしてください。

注意

必ずエッジテープ側からカットしてください。

反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。

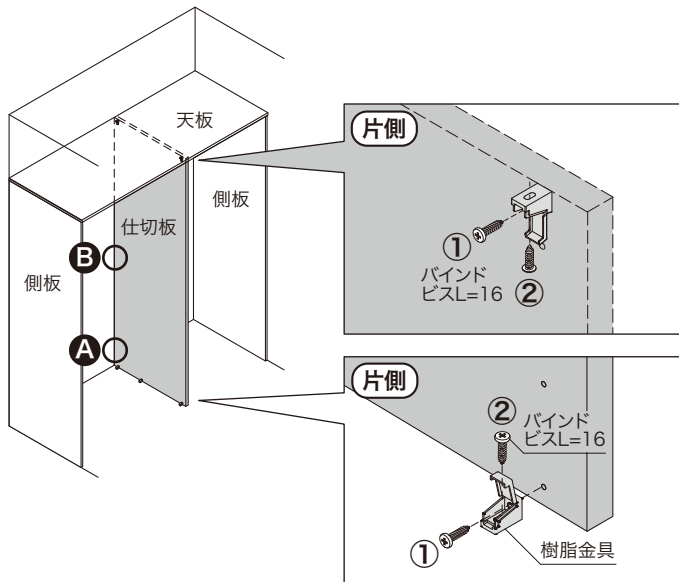


仕切板の取り付け位置を列の間口寸法にあわせて墨出しし、天板と壁面に樹脂金具を使って右図のように固定してください。仕切板は、**片面のみの固定**となります。

樹脂金具取付位置: D3・D4・・・前後2箇所×上部・下部
D6・・・前後中央3箇所×上部・下部
[片側オープン]の場合、中央部1箇所(ダボ穴なし)

注意

壁面は必ず下地のある位置で固定してください。

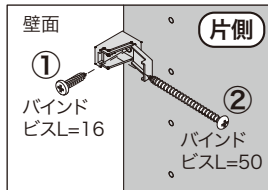


片側オープンの場合

床面から約1000mmの下地補強のある位置に樹脂金具で仕切板を固定してください。(右図 B)

床面にビス打ちできない場合

床面から200mm以内の下地補強のある位置に樹脂金具で仕切板を固定してください。(右図 A)



施工手順

寸法単位:mm

5 各棚板 (固定) の取り付け

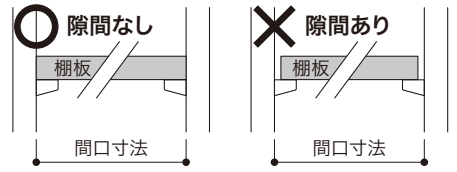
取り付け位置詳細: 14ページ~

カットする場合 (棚板・重量用棚板・L型棚板のみ)

間口寸法と同寸法に棚板をカットします。 ※L型棚板は浅木も同じ寸法にカットしてください。

ご注意

- 必ずエッジテープ側からカットしてください。
反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。エッジテープ
- 網棚、連結棚板はカットできません。



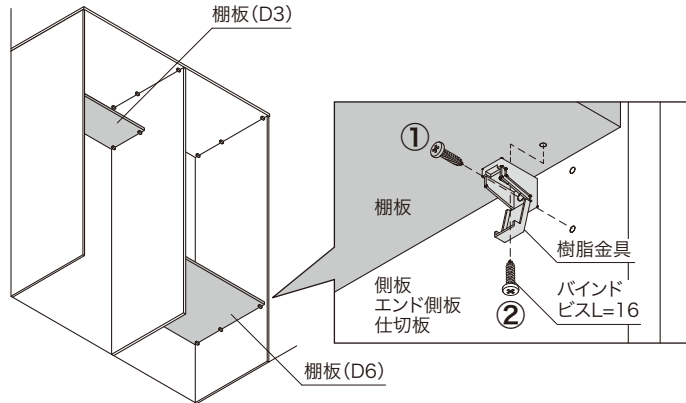
棚板

棚板と側板・エンド側板・仕切板のダボ穴を樹脂金具を使って右図のように固定してください。

ご注意

使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。

樹脂金具固定位置: D3・D4: 前後2箇所×左右
※D6のプランに棚板 (D3) を取り付ける場合は、側板・エンド側板・仕切板の中央と後ろのダボ穴を使用してください。
D6: 前後中央3箇所×左右



連結棚板

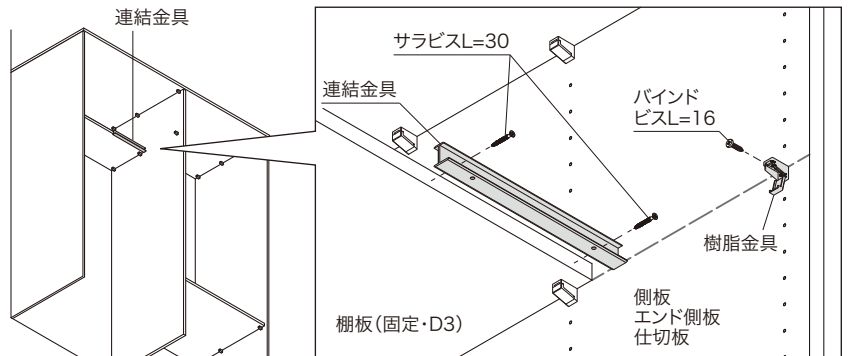
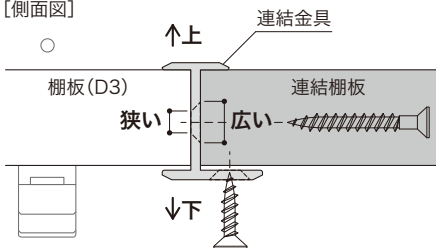
1 連結金具、樹脂金具の取り付け

棚板 (固定・D3) に連結金具をサラビスL=30で2箇所固定します。また、樹脂金具をバインドビスL=16にて側板・エンド側板・仕切板へ右図のように取り付けてください。

ご注意

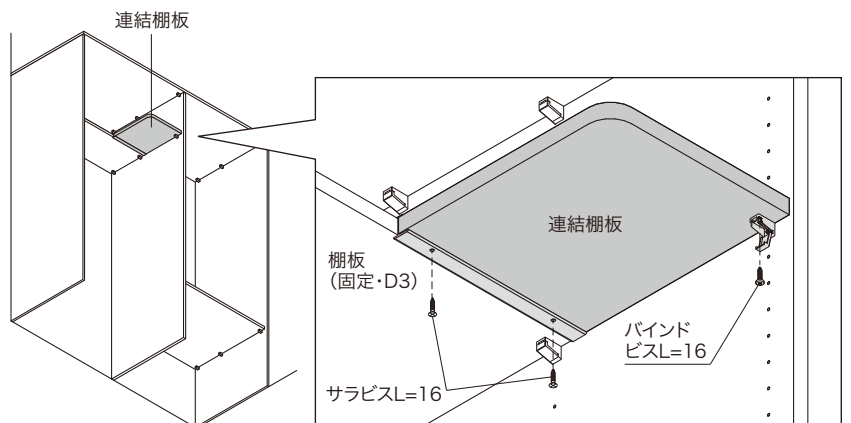
- 棚板 (固定・D3) の樹脂金具と使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。
- 連結金具の取り付け向きにご確認ください。

【側面図】



2 連結棚板の固定

連結金具を連結棚板に向かってサラビスL=16で2箇所固定します。また、樹脂金具をバインドビスL=16で連結棚板に向かって固定してください。



施工手順

寸法単位:mm

網棚

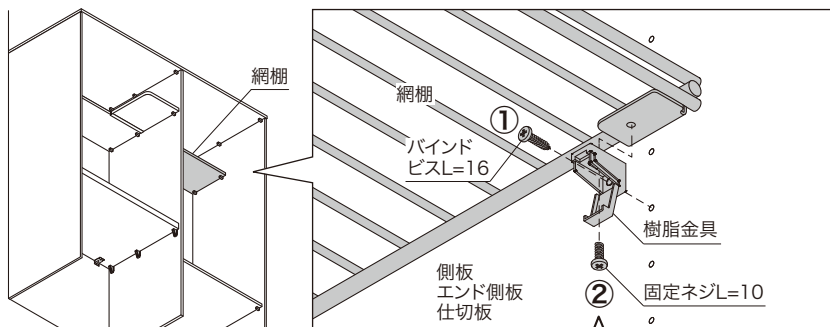
網棚と側板・エンド側板・仕切板のダボ穴を樹脂金具を使って右図のように固定してください。

ご注意

- 金属部分で側板・エンド側板・仕切板にキズをつけないようご注意ください。
- 使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。

樹脂金具固定位置：前後2箇所×左右

※D6のプランに棚板(D3)を取り付ける場合は、側板・エンド側板・仕切板の中央と後ろのダボ穴を使用してください。



ご注意

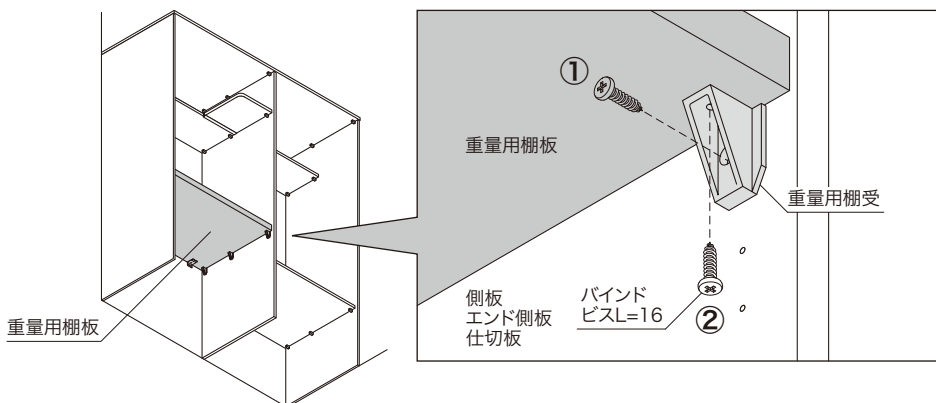
電動式ドライバー使用禁止



重量用棚板

1 重量用棚受の取り付け

重量用棚受のピンをダボ穴(2個)へ差し込み、バインドビスL=16で固定してください。

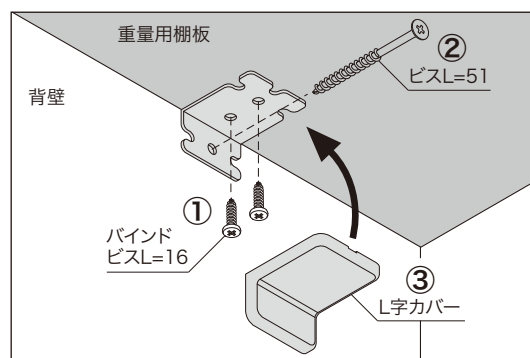
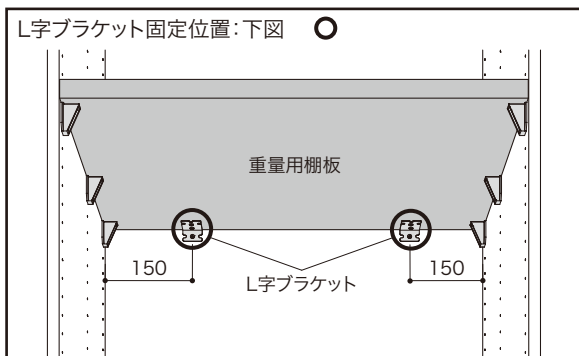


2 L字ブラケットの取り付け

背壁と重量用棚板をL字ブラケットにて図のように固定してください。

ご注意

壁面は必ず下地のある位置で固定してください。



施工手順

L型棚板

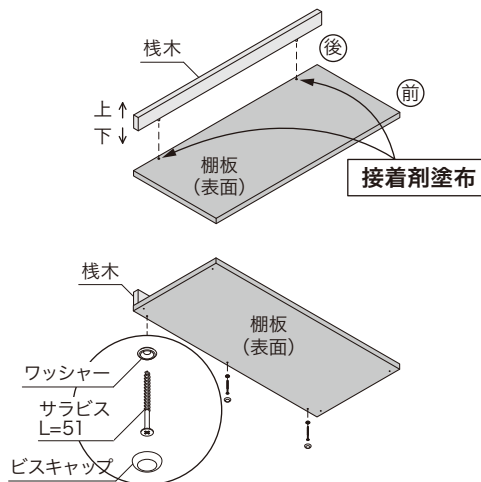
1 取り付け前の準備

棚板表面のダボ穴2箇所を酢酸ビニル樹脂系接着剤(現場調達)を塗布し、栈木の木ダボを差し込んだ後、接着剤がなじむように圧着してください。

注意

●棚板には前後、栈木には上下があります。棚板はエッジテープ面が前に、栈木はエッジテープ面が上になるように固定してください。

- 組み立てには必ず当て木を使用してください。
- 最低24時間静置・養生してください。



棚板裏面からサラビスL=51(ビスキャップ付)にて栈木を右図のように固定してください。

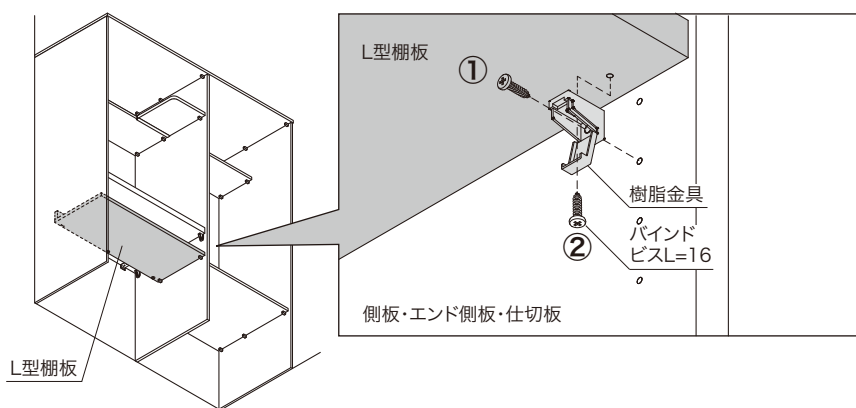
2 L型棚板の固定

L型棚板と側板・エンド側板・仕切板のダボ穴を樹脂金具を使って右図のように固定してください。

注意

使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。

樹脂金具固定位置：前後2箇所×左右
※側板・エンド側板・仕切板の前と中央のダボ穴を使用してください。

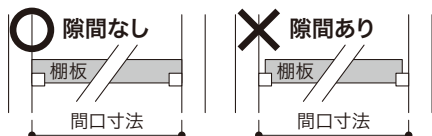


6 棚板(可動)、網棚(可動)の取り付け

躯体の垂直・直角、床面の水平がとれていないと、各棚板の可動に影響が出ますのでご注意ください。

カットする場合(棚板のみ)

間口寸法と同寸法に棚板をカットします。



注意

- 必ずエッジテープ側からカットしてください。反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。
- 網棚はカットできません。

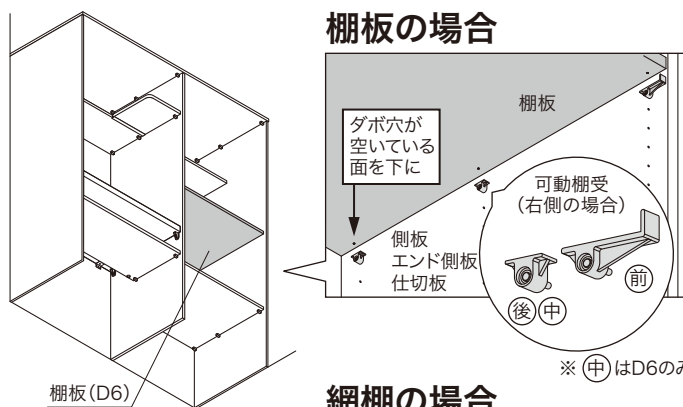


可動棚受をダボ穴に奥までしっかり差し込み、各棚板をのせてください。
※可動棚受前用には前右・前左があり、形状が異なりますので取り付け時ご注意ください。

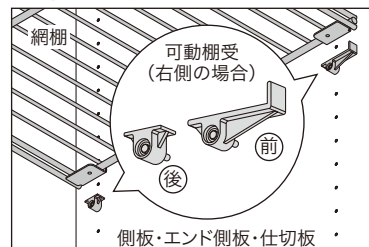
注意

- 網棚は金属部分で側板・エンド側板・仕切板にキズをつけないようご注意ください。
- 使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。

可動棚受金具取付位置：D3・D4：前後2箇所×左右
※D6のプランに棚板(D3)を取り付ける場合は、側板・エンド側板・仕切板の中央と後ろのダボ穴を使用してください。
D6：前後中央3箇所×左右



網棚の場合



施工手順

寸法単位:mm

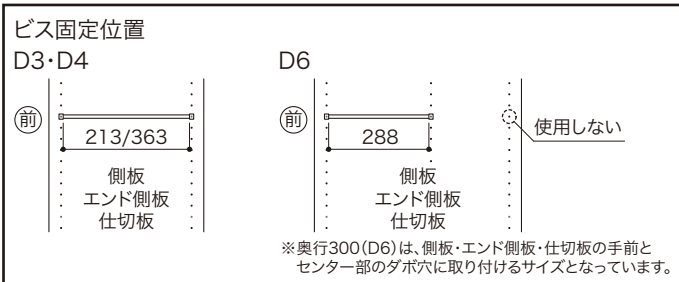
7 小物ラックの取り付け

1 ダボ穴加工 (側板に取り付ける場合のみ)

ブラケットの取り付け位置のダボ穴を5mmのキリで貫通してください。

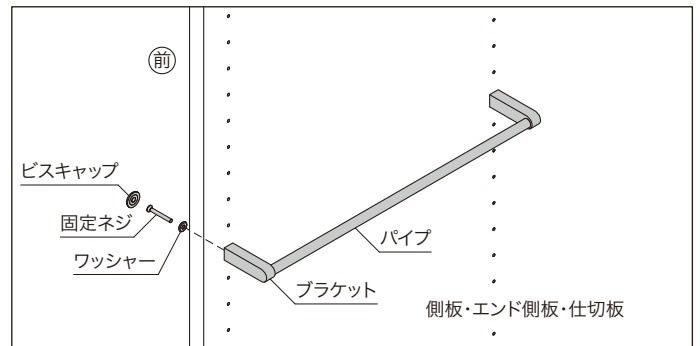
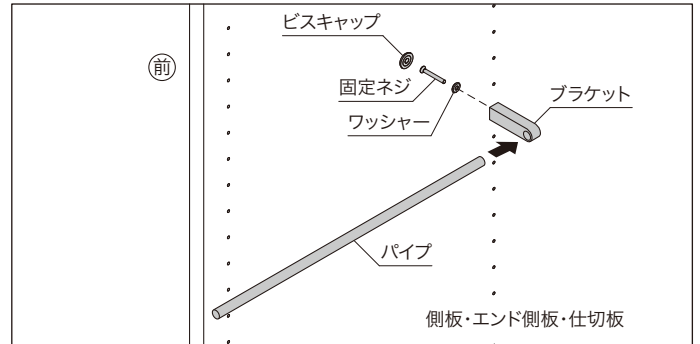
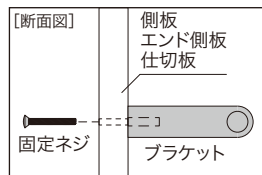
2 パイプの取り付け

ブラケットを側板・エンド側板・仕切板を挟んで反対側から固定ネジで固定します。その後、パイプをブラケットに差し込みます。次に、もう片方のブラケットをパイプへ差し込み、側板・エンド側板・仕切板を挟んで反対側から固定ネジで固定します。



注意

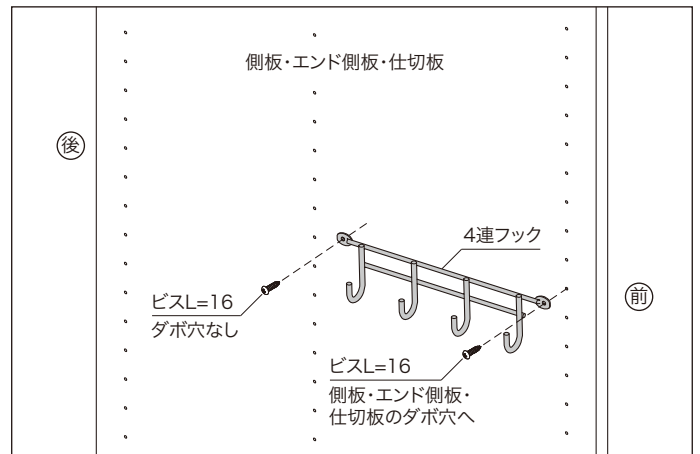
- 電動式ドライバー使用禁止
- 小物ラックを壁納め側に設置する場合、ビスキャップ・ワッシャーは不要です。ビスが飛び出さないようにご注意ください。



8 4連フックの取り付け

ビスL=16で2箇所固定してください。

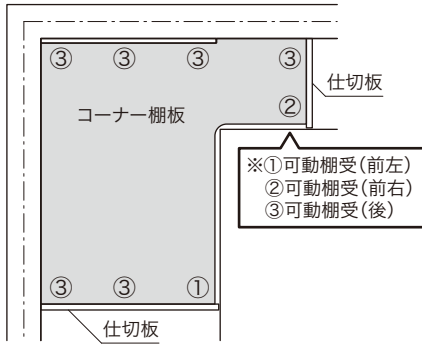
手前の固定穴を側板・エンド側板・仕切板のダボ穴に合わせると固定しやすくなります。



施工手順 L型プラン・U型プラン

寸法単位:mm

[コーナー棚板 パーツ配置図]



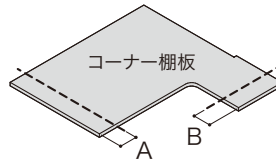
※図は棚板(可動)として使用する
場合のパーツ配置図です。
棚板(固定)として使用する
場合は樹脂金具とバインドビスL=16
を使用します。

注意

使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。

コーナー棚板をカットする場合

間口の幅と同寸法にカットします。(A,B 2辺どちらもカット可能)
カット寸法: AとBの合計が100mm以内
※Bは50mmまでカット可能です。

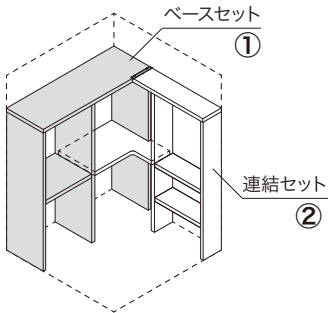


注意

必ずエッジテープ側から
カットしてください。

1 ベースセット(①)の施工

施工手順 P6~ 参照

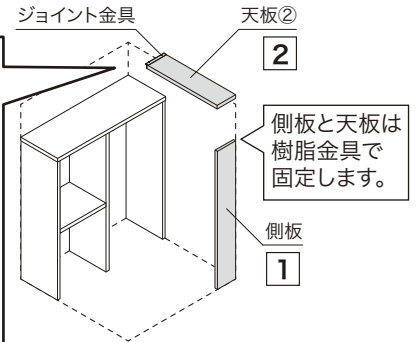
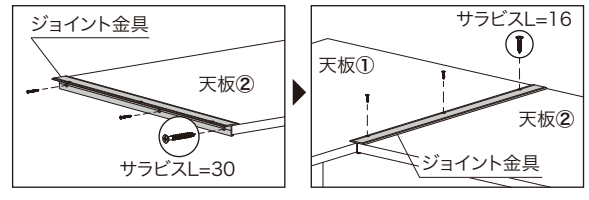


2 連結セット(②)の施工

1 側板の取り付け・2 天板の取り付け

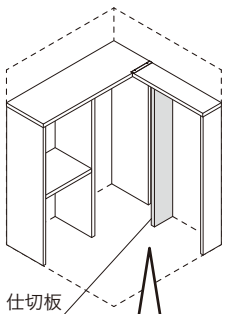
ジョイント金具の取り付け

ジョイント金具を使って下図のように
天板①と②を固定します。



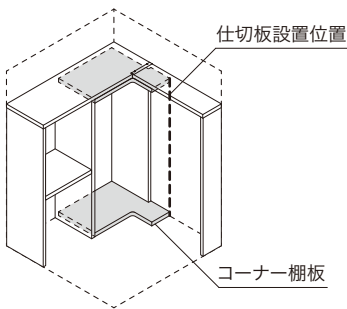
2 連結セット(②)の施工

3 仕切板の墨出し・取り付け

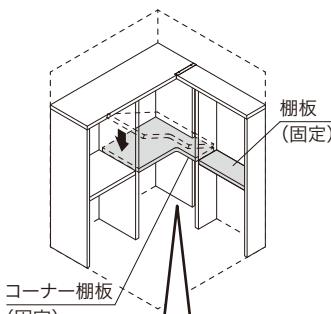


コーナー棚板を設置する場合

コーナー棚板を用いて仕切板設置
位置を墨出ししてください。

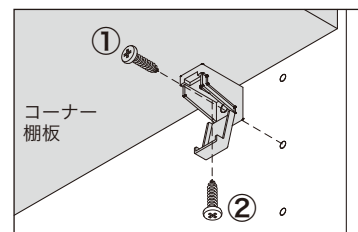


4 固定パーツの取り付け



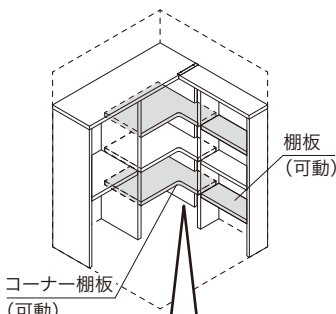
コーナー棚板(固定)の取り付け

樹脂金具を使って下図のように固定
してください。



樹脂金具取付位置:
上記 [パーツ配置図] 参照

5 可動パーツの取り付け



コーナー棚板(可動)の取り付け

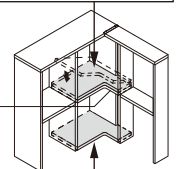
コーナー棚板(可動)は
あらかじめ右記の位置に
積み上げてから施工に
取り掛かってください。

コーナー棚板を設置位置へ
上げながら可動棚受を
ダボ穴に差し込み、
コーナー棚板のをせて
ください。

可動棚受取付位置: 上記 [パーツ配置図] 参照
※可動棚受前用には前右・前左が
あり、形状が異なりますので取
付け時ご注意ください。

コーナー棚板(固定)より
上側のコーナー棚板(可動)

コーナー棚板(固定)より
下側のコーナー棚板(可動)



**L型
完成**

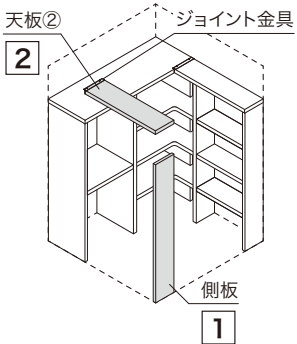
※上記はジョイント金具・コーナー棚板についての手順を説明しています。その他のプラスアップパーツについては、**施工手順 P9~** 参照。

施工手順 U型プラン

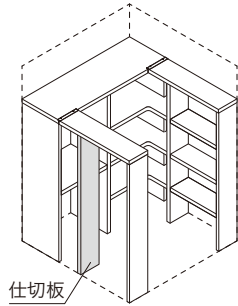
寸法単位:mm

3 連結セット(③)の施工 (U型の場合のみ) ※以下は施工の流れのみ説明しています。連結セット(②)と同様に施工してください。

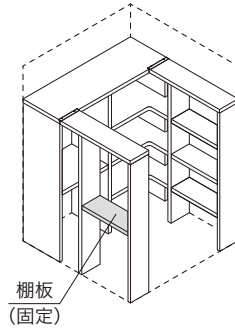
- 1 側板の取り付け
- 2 天板の取り付け



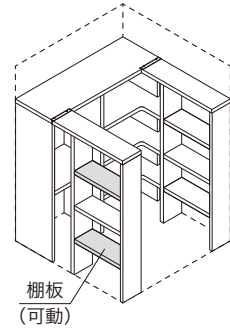
- 3 仕切板の墨出し・取り付け



- 4 固定パーツの取り付け



- 5 可動パーツの取り付け



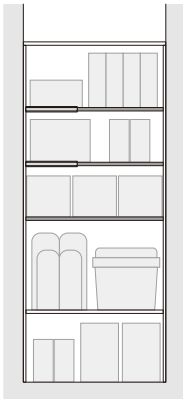
U型
完成

設置位置イメージ

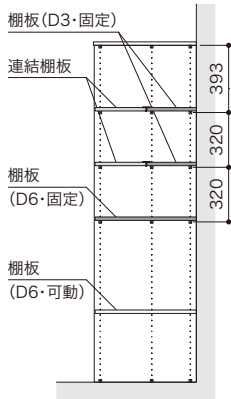
寸法単位:mm

防災・日用品

[正面図]

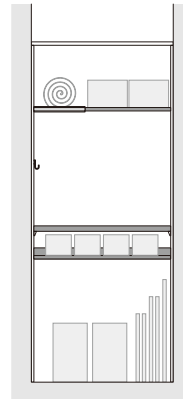


[断面図]

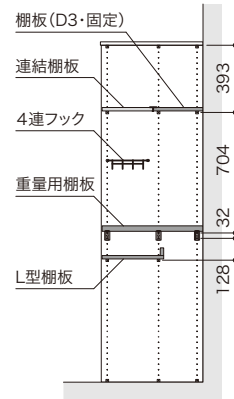


梱包・作業デスク

[正面図]

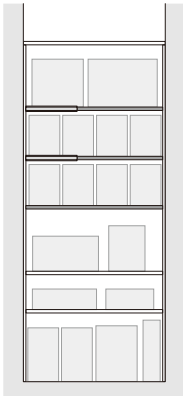


[断面図]

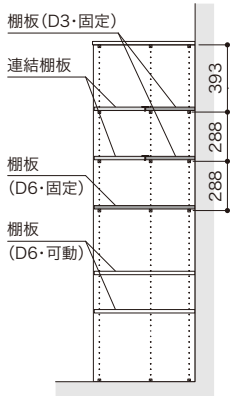


パントリー・キッチン家電

[正面図]



[断面図]

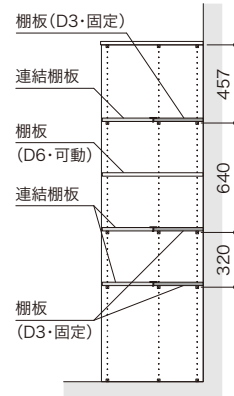


趣味

[正面図]



[断面図]



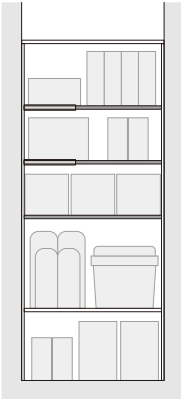
※図中の寸法は推奨値となります。施工前の確認事項 P4~ をご確認のうえ、設置位置を決定してください。

設置位置イメージ

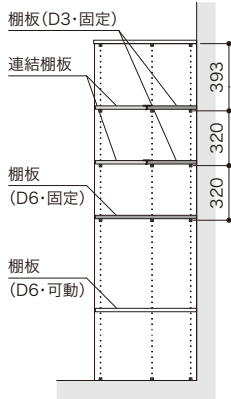
寸法単位:mm

防災・日用品

[正面図]

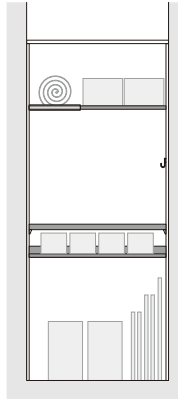


[断面図]

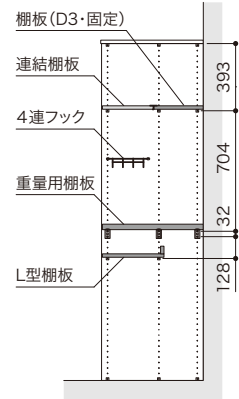


梱包・作業デスク

[正面図]

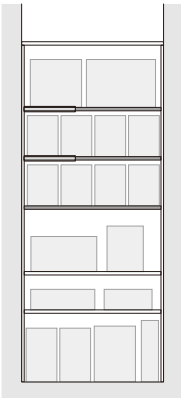


[断面図]

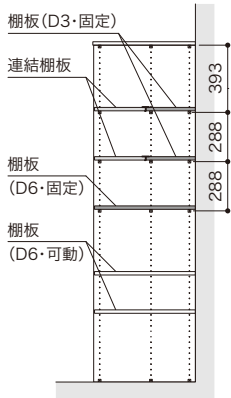


パントリー・キッチン家電

[正面図]



[断面図]

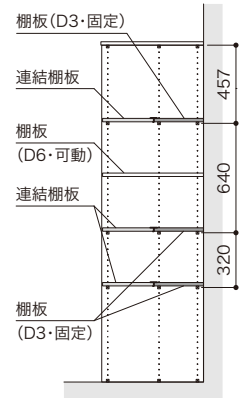


趣味

[正面図]

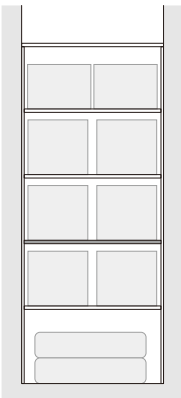


[断面図]

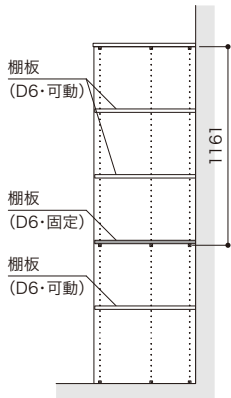


シーズンオフの衣類・ラグ

[正面図]



[断面図]

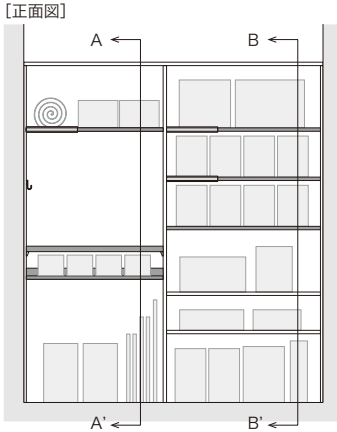


※図中の寸法は推奨値となります。 **施工前の確認事項 P4~** をご確認のうえ、設置位置を決定してください。

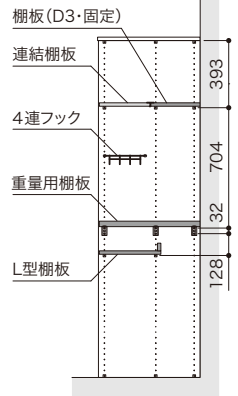
設置位置イメージ

寸法単位:mm

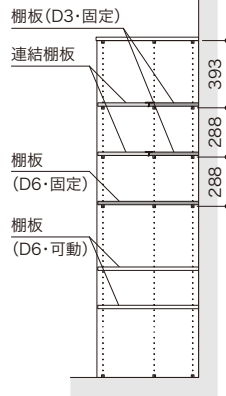
梱包・作業デスク | パントリー・キッチン家電



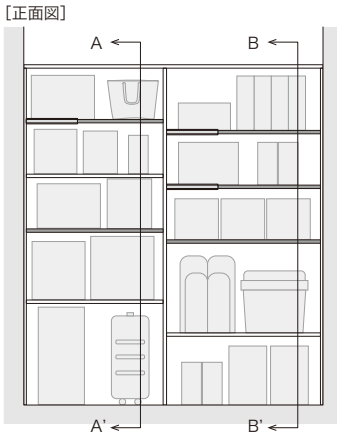
[A-A'断面図]



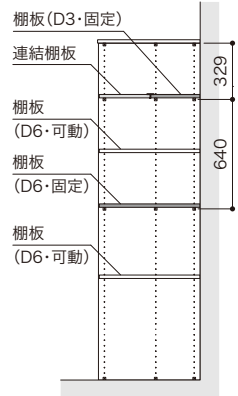
[B-B'断面図]



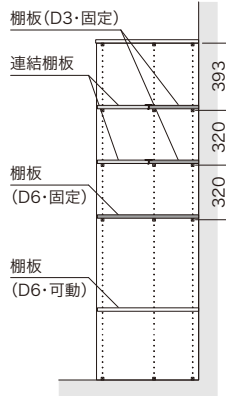
イベント・季節家電 | 防災・日用品



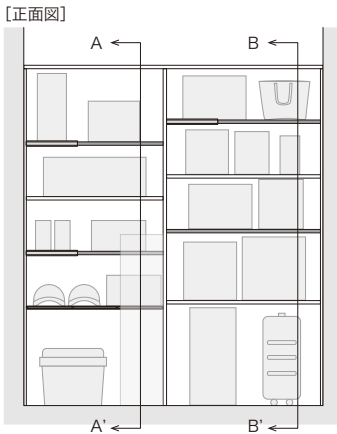
[A-A'断面図]



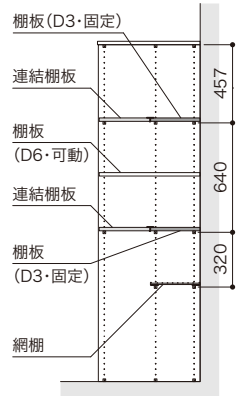
[B-B'断面図]



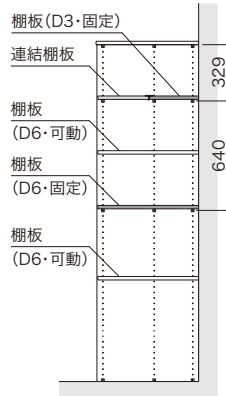
趣味 | イベント・季節家電



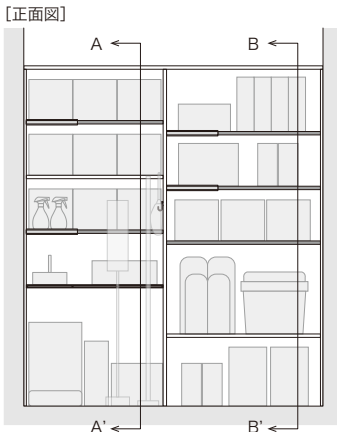
[A-A'断面図]



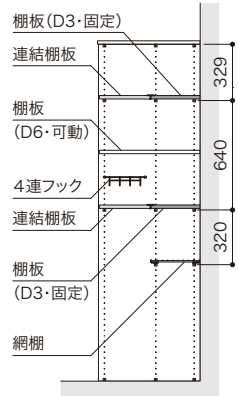
[B-B'断面図]



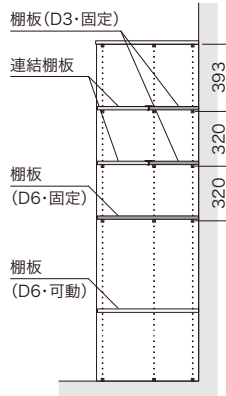
掃除 | 防災・日用品



[A-A'断面図]



[B-B'断面図]

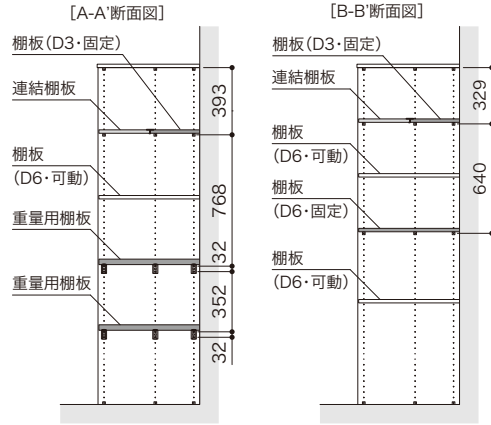


※図中の寸法は推奨値となります。 **施工前の確認事項 P4~** をご確認のうえ、設置位置を決定してください。

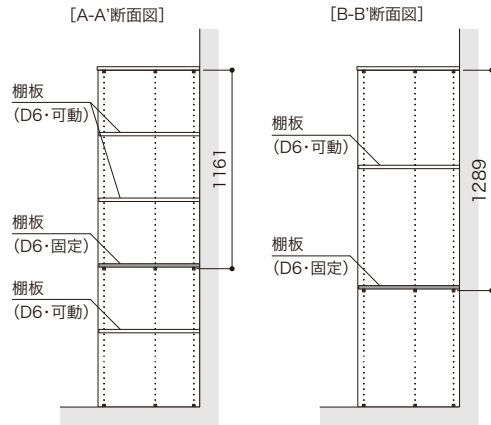
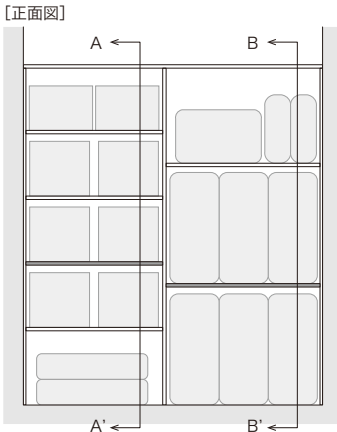
設置位置イメージ

寸法単位:mm

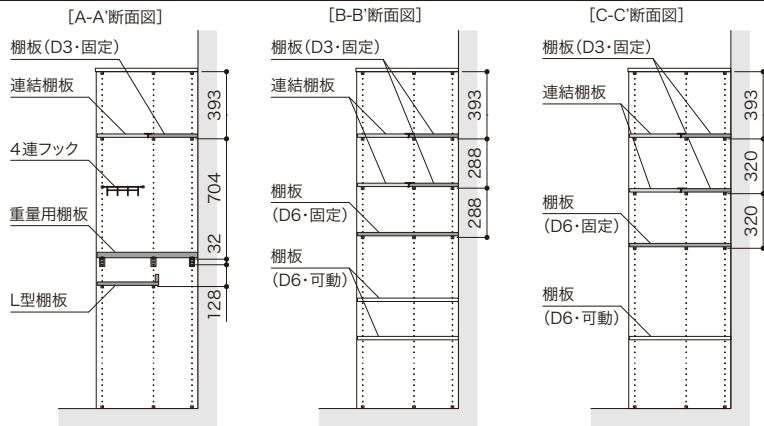
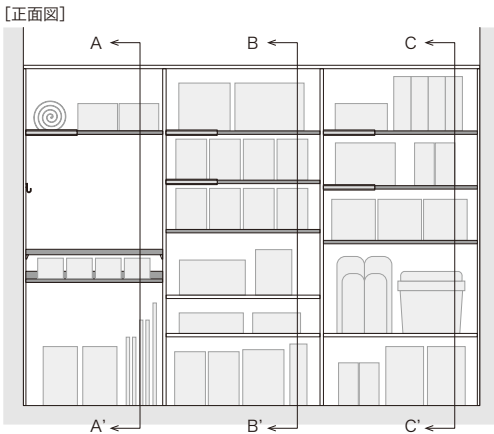
思い出・書籍 | イベント・季節家電



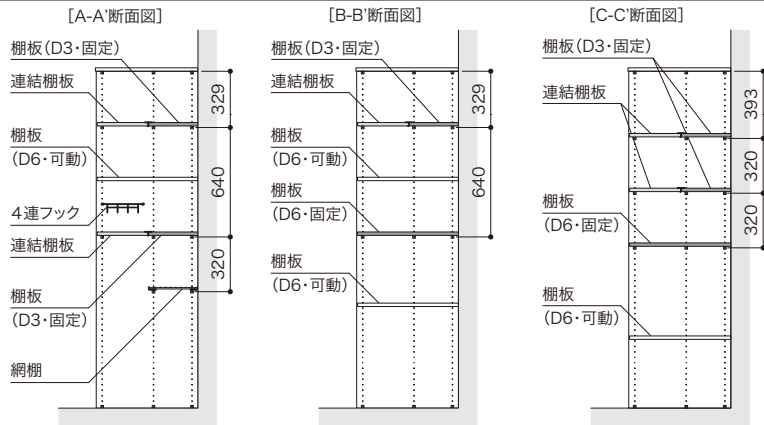
シーズンオフの衣類・ラグ | 寝具・クッション



梱包・作業デスク | パントリー・キッチン家電 | 防災・日用品



掃除 | イベント・季節家電 | 防災・日用品



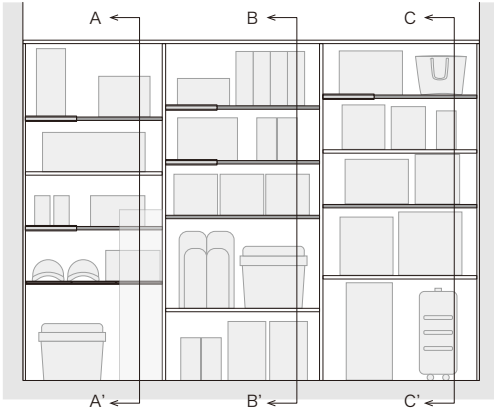
※図中の寸法は推奨値となります。 **施工前の確認事項 P4~** をご確認のうえ、設置位置を決定してください。

設置位置イメージ

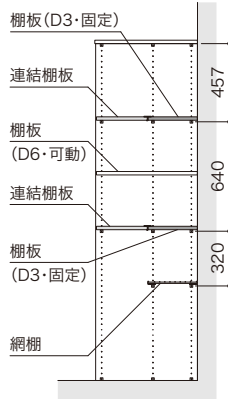
寸法単位:mm

趣味 | 防災・日用品 | イベント・季節家電

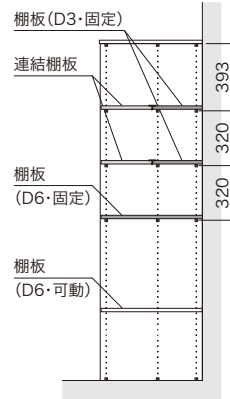
[正面図]



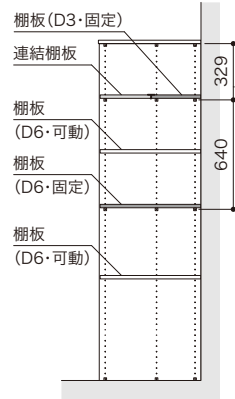
[A-A'断面図]



[B-B'断面図]

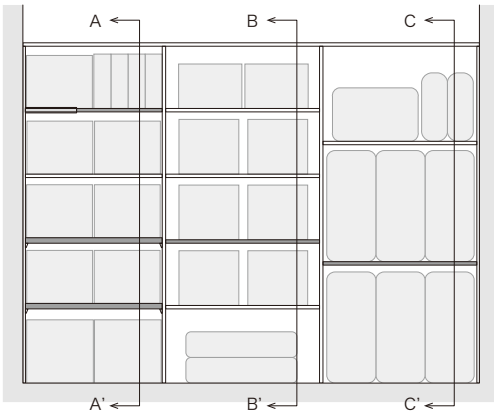


[C-C'断面図]

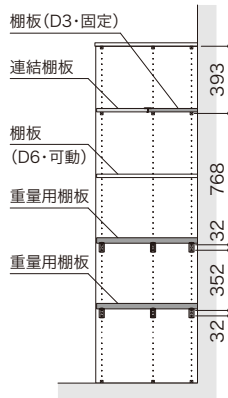


思い出・書籍 | シーズンオフの衣類・ラグ | 寝具・クッション

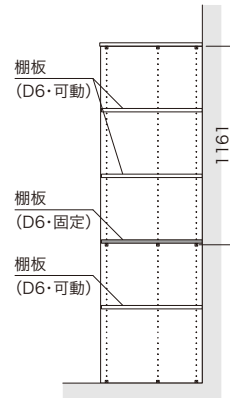
[正面図]



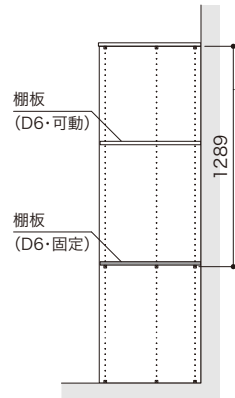
[A-A'断面図]



[B-B'断面図]



[C-C'断面図]



※図中の寸法は推奨値となります。 **施工前の確認事項 P4~** をご確認のうえ、設置位置を決定してください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級表示

製品名: ストックルーム収納 モノック

製造者名称: 南海プライウッド(株)

発散区分: F☆☆☆☆

住宅部品表示ガイドラインによる

ロット番号: 製品梱包に記載

-構成材料-

内装仕上部分		下地部分	
ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆	MDF	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆	接着剤	F☆☆☆☆

注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先: 品質管理チーム 087-894-8025

